

## 複利計算【受取元利金】(終価係数)

■例■ 100万円をスーパー定期(3年もの)で3年間預入した場合の受取元利金を計算します。金利は年利率 2.68%で半年複利です。

### ①【入力処理】

画面表示	キー操作	備考
	<b>F 4</b>	メニュー呼出
Menu No. (21~29) ?	<b>27</b> <b>ENTER</b>	メニュー選択
受取元利金 =1 預入れ元金=2 金利逆算 =3 期間逆算 =4 ?	<b>1</b> <b>ENTER</b>	
預入れ元金 ? 0万円	<b>100</b> <b>ENTER</b>	
年利率 ? 0%	<b>2.68</b> <b>ENTER</b>	
預入期間 ? 0年 0ヶ月	<b>3</b> <b>ENTER</b> <b>ENTER</b>	注 1
複利サイクル ? 0ヶ月	<b>6</b> <b>ENTER</b>	1~4, 6, 12 のみ

### ②【計算結果】

元利合計	1,083,142円		
20% 税引後	1,066,513円	<b>ENTER</b>	注 2
平均利回り	2.771%		
20% 税引後	2.217%		

注 1. 表示内容と同じ場合は、**ENTER** のみでも可。

注 2. 20%税引き後の元利合計は、預入元金に計算結果の受取利息の80%を加算した金額です。各計算過程で20%税率を考慮させる場合は、20%控除後の年利率を入力してください。本例の場合は、2.144 **ENTER**

なお、20%控除後の年利率を入力した場合に表示される元利合計は税引き後の元利合計になるため、下段表示の20%税引後の金額は無意味なものになります。

注 3. 本例は半年複利で計算しており、実際のスーパー定期(3年もの)の受取元利金とは多少異なります。

## 複利計算【預入元金】（現価係数）

■例■ スーパー定期（3ヵ月もの）で3年間預入して100万円受取るようにするにはいくら預け入れる必要があるか計算します。金利は年利率2.68%です。

### ①【入力処理】

画面表示	キー操作	備考
	<b>F 4</b>	メニュー呼出
Menu No. (21~29) ?	<b>27</b> <b>ENTER</b>	メニュー選択
受取元利金=1 預入れ元金=2 ? 金利逆算 =3 期間逆算 =4	<b>2</b> <b>ENTER</b>	
受取り元利合計 ? 0万円	<b>100</b> <b>ENTER</b>	
年利率 ? 0%	<b>2.68</b> <b>ENTER</b>	
預入期間 ? 0年 0ヶ月	<b>3</b> <b>ENTER</b> <b>ENTER</b>	
複利サイクル ? 0ヶ月	<b>3</b> <b>ENTER</b>	1~4, 6, 12のみ

### ②【計算結果】

預入元金	922,995円	<b>ENTER</b>	
------	----------	--------------	--

## 複利計算 [金利逆算]

■例■ 100万円をスーパー定期(3年もの)で9年間預入して、税引前元利金を120万円にする場合の年利率は何%か、半年複利で計算します。

### ①【入力処理】

画面表示	キー操作	備考
	<b>F 4</b>	
Menu No. (21~29) ?	<b>27</b> <b>ENTER</b>	
受取元利金=1 預入れ元金=2 ? 金利逆算 =3 期間逆算 =4	<b>3</b> <b>ENTER</b>	
預入れ元金 ? 0万円	<b>100</b> <b>ENTER</b>	
受取り元利合計 ? 0万円	<b>120</b> <b>ENTER</b>	
預入期間 ? 0年 0ヶ月	<b>9</b> <b>ENTER</b> <b>ENTER</b>	
複利サイクル ? 0ヶ月	<b>6</b> <b>ENTER</b>	1~4, 6, 12

### ②【計算結果】

年利率	2.03608%	<b>ENTER</b>	
-----	----------	--------------	--

## 複利計算 [期間逆算]

■例■ 100万円を年利率2.45%で運用して受取元利金が150万円になるようにするには1年複利で何年かかるか計算します。

### ①【入力処理】

画面表示	キー操作	備考
	<b>F 4</b>	
Menu No. (21~29) ?	<b>27</b> <b>ENTER</b>	
受取元利金=1 預入れ元金=2 ? 金利逆算 =3 期間逆算 =4	<b>4</b> <b>ENTER</b>	
預入れ元金 ? 0万円	<b>100</b> <b>ENTER</b>	
受取り元利合計 ? 0万円	<b>150</b> <b>ENTER</b>	
年利率 ? 0%	<b>2.45</b> <b>ENTER</b>	
複利サイクル ? 0ヶ月	<b>12</b> <b>ENTER</b>	1~4, 6, 12

### ②【計算結果】

預入期間	17年 0ヶ月		
------	---------	--	--

## 複利年金【積立額】（減債基金係数）

■例■ 毎月同額を積み立てて10年後に1,000万円にしたいと思います。  
年利率2.5%（1ヶ月複利）なら毎月いくら積み立てでしょうか。

### ①【入力処理】

画面表示	キー操作	備考
	<b>F 4</b>	
Menu No. (21~29) ?	<b>28</b> <b>ENTER</b>	
積み立て額=1 年金額 =2 ? 受取元利金=3 預入れ元金=4	<b>1</b> <b>ENTER</b>	
受取り元利合計 ? 0万円	<b>1000</b> <b>ENTER</b>	
年利率 ? 0%	<b>2.5</b> <b>ENTER</b>	
積立期間 ? 0年 0ヶ月	<b>10</b> <b>ENTER</b> <b>ENTER</b>	
複利サイクル ? 0ヶ月	<b>1</b> <b>ENTER</b>	

### ②【計算結果】

毎月の積立額	73,436円	<b>ENTER</b>	
--------	---------	--------------	--

## 複利年金【年金額】（資本回収係数）

■例■ 1,000万円を年利率4%半年複利で運用しながら、10年間半年毎の年金として受取る場合の毎回の年金額を計算します。

### ①【入力処理】

画面表示	キー操作	備考
	<b>F 4</b>	
Menu No. (21~29) ?	<b>28</b> <b>ENTER</b>	
積み立て額=1 年金額 =2 ? 受取元利金=3 預入れ元金=4	<b>2</b> <b>ENTER</b>	
預入れ元金 ? 0万円	<b>1000</b> <b>ENTER</b>	
年利率 ? 0%	<b>4</b> <b>ENTER</b>	
年金受取り期間 ? 0年 0ヶ月	<b>10</b> <b>ENTER</b> <b>ENTER</b>	
複利サイクル ? 0ヶ月	<b>6</b> <b>ENTER</b>	1~4, 6, 12のみ

### ②【計算結果】

6ヶ月毎の年金額	611,567円		
----------	----------	--	--

## 複利年金【受取元利金】（年金終価係数）

■例■ 年利率2.2%, 1ヶ月複利で毎月5万円積立ると10年後の受取元利金は？

### ①【入力処理】

画面表示	キー操作	備考
	<b>F 4</b>	
Menu No. (21~29) ?	<b>28</b> <b>ENTER</b>	
積み立て額=1 年金額 =2 ? 受取元利金=3 預入れ元金=4	<b>3</b> <b>ENTER</b>	
複利サイクル ? 0ヶ月	<b>1</b> <b>ENTER</b>	
毎月の積立額 ? 0万円	<b>5</b> <b>ENTER</b>	
年利率 ? 0%	<b>2.2</b> <b>ENTER</b>	
積立期間 ? 0年 0ヶ月	<b>10</b> <b>ENTER</b> <b>ENTER</b>	

### ②【計算結果】

期末積立	6,704,339 円		注
期首積立	6,716,630 円		

注. 期末積立(受取)とは、例えば1年複利の場合、その年の最後に積立てる(受取る)ものとして、又、期首積立(受取)とは、その年の初めに積立てる(受取る)ものとして計算したものです。

## 複利年金【預入元金】（年金現価係数）

■例■ 10年間毎月10万円の年金を受け取る場合、いくら預入元金が必要か計算します。年利率1.2%で1ヶ月複利で運用します。

### ①【入力処理】

画面表示	キー操作	備考
	<b>F 4</b>	
Menu No. (21~29) ?	<b>28</b> <b>ENTER</b>	
積み立て額=1 年金額 =2 ? 受取元利金=3 預入れ元金=4	<b>4</b> <b>ENTER</b>	
複利サイクル ? 0ヶ月	<b>1</b> <b>ENTER</b>	
毎月の受取年金 ? 0万円	<b>10</b> <b>ENTER</b>	
年利率 ? 0%	<b>1.2</b> <b>ENTER</b>	
年金受取り期間 ? 0年 0ヶ月	<b>10</b> <b>ENTER</b> <b>ENTER</b>	

### ②【計算結果】

期末受取	11,302,638 円		上記注参照
期首受取	11,313,940 円		

## 相続財産完全防衛額計算

『相続財産完全防衛額』とは、相続財産を守るのに必要な生命保険金額、つまり死亡保険金で相続税を相殺する場合の「死亡保険金額＝相続税額」のことです。

■例■ 遺産の総額2億3千万円を配偶者と子供2人で相続する場合の完全防衛額を計算します。

### ①【入力処理】

画面表示	キー操作	備考
	<b>F 4</b>	メニュー呼出
Menu No. (21~29) ?	<b>29</b> <b>ENTER</b>	
正味遺産総額           ?    0万円	<b>23000</b> <b>ENTER</b>	注1
法定相続人               ?    0人	<b>3</b> <b>ENTER</b>	
配偶者    有=1 無=0   ?    1	<b>ENTER</b>	
子供       有=1 無=0   ?    1	<b>ENTER</b>	

### ②【計算結果】

相続税をカバーできる 必要保険金                   1,325万円		注2
---	--	----

注1. 生命保険金以外の正味遺産総額(課税価格)です。

注2. 法定相続分どおり相続したものとして計算しています。